

## レジュメ 7

## イメージコラージュを作るワークショップ

## 実施日時・場所

日時: 2015年6月8日(月) 10:00~12:00 / 場所: 第一会議室

## 本ワークショップの目的

1. メンバー間で作り上げた顧客像をビジュアルとして具体化する
2. 顧客が新商品を使っているシーン、ストーリー、背景などイメージを可視化する
3. 製品コンセプト立案の準備をする

出席者  
(プロジェクトメンバー)

プロジェクトリーダー: 製造一課 ○○○○  
 記録係: 総務課(記録係) ◇◇◇◇  
 メンバー: 製造二課 ■■■■、営業課 △△△△、調達課 ▽▽▽▽、経理課 ●●●●

## 前回からの宿題

顧客像と新商品との関係、その利用シーン、体験、経験などをイメージできる雑誌や写真の切り抜きの収集。できれば、「これがどう顧客像を現しているか」も説明できるようにしておく。

## 次回までの課題

1. 要望仕様書を作成する
2. 製品コンセプトシートを作成する

	時刻	所用時間	内容	説明
1	10:00	10分	前回の振り返りと今日の予定	前回のワークショップを振り返る。 今日のワークショップでは顧客像のイメージとストーリーを具体化していく。
2	10:10	20分	切り抜きの共有	各自が用意した雑誌や写真などの切り抜きを順に発表していく。同時になぜこれを選んだのかを説明する。他者の発表中は、聞き手は思い付いたこと、印象に残ったこと、キーワードだと思えることがあれば、青い付箋にメモしておく。
3	10:30	20分	グルーピング	全員が切り抜きを発表したら、話し合いながらグルーピングしていく。グループ名はピンクの付箋に書く。分類例としては、「仕事」「プライベート」「消費」「服飾」「情報源」「よく行く場所」などがある。
4	10:50	10分	イメージコラージュの作成	関連する切り抜きの近くに青い付箋とピンクの付箋を貼る。この時に、新商品のイメージと顧客像の価値観がかけ離れていないか確認する。
5	11:00	30分	ストーリーを考える	私たちの新製品案は、顧客にどのような価値や体験を提供できるのか。ストーリーとして考える。ここでは顧客へ与える影響を予想する。
6	11:30	20分	今までの振り返り	デザインの依頼に先立ち、ここまでの振り返りシートを再確認する。整合性がとれているか、特にプロジェクト設立時の思いに沿っているか、基本コンセプトの5W2H+期待からそれていないかなど、振り返る。
3	11:30	10分	次回の確認	デザインを外部デザイナーに依頼するオリエンテーションに向けて、「要望仕様書」と「製品コンセプトシート」の作成を行う。
7	12:00		終了	

## 本レジュメ作成

作成日: 2015年6月5日(金) / 作成者: 製造一課 ○○○○